

2016年度（平成28年度）

第52期

事業報告書
決算書

2016年（平成28年）4月1日

～2017年（平成29年）3月31日

公益財団法人

北海道新聞社会福祉振興基金

目 次

I. 事業報告	
1. 募金事業	1
2. 貸し付け事業	3
3. 助成事業他	4
(1) 奨学金助成	4
① 通常奨学金	4
② 道新みらい君・ウェルネット奨学金	4
③ 社会的養護児童 進学・自立支援金	5
(2) 道新ボランティア奨励賞	5
(3) 小規模通所就労支援事業所器具備品整備等助成	6
(4) 一般公募助成	7
(5) その他の助成	9
(6) 災害支援	9
(7) 歳末たすけあい助成	9
(8) 情報管理システム開発	9
II. 理事、監事、評議員、委員会	
1. 役員変更に関する事項	10
2. 会議に関する事項	10
(1) 理事会	10
(2) 評議員会	13
(3) 社会的養護児童 進学・自立支援金運営委員会	14
3. 理事、監事、評議員名簿	15
III. 収支決算報告	16
IV. 財務諸表	18

2016年度（平成28年度・第52期） 事業報告

I. 事業

1. 募金事業

2,574件 18,477万円（前年度実績18,217万円）
（設立からの累計 39,701件 35億6,701万4,048円）

ウェルネット社から6千万円の寄付と熊本地震救援金（953件、3,562万円）、道内の台風大雨義援金（1,289件、4,095万円）があり、件数、金額ともに1965年の当基金設立以来の最高となった。ただ、上記の三つを除いた寄付は、331件、約4,820万円となり、金額は2015年度まで過去10年間の平均を下回る。30万円以上の大口寄付は100件で前年度より40件増だった。

〔直近5年の寄付件数、金額〕

年度	件数	金額（円）	備 考
2016（H28）	2,574	184,778,892	ウェルネット 6千万円 熊本救援金 953件、3,562万円、台風義援金 1,289件、4,095万円
2015（H27）	482	182,172,808	ウェルネット 1億円、個人2件、各2,000万円
2014（H26）	390	50,626,244	
2013（H25）	275	84,351,219	個人1件、5,000万円
2012（H24）	225	50,597,955	個人1件、1,000万円

〔大口寄付一覧〕

（敬称略、順不同）

	寄付者名	寄付金額(円)	住所	備考
1	北海道新聞グループ5社	5,000,000	札幌市	台風大雨義援金
2	匿名	5,000,000	札幌市	
3	北海道建設業信用保証	4,950,000	札幌市	熊本地震救援金
4	札幌方面遊技事業協同組合	2,295,000	札幌市	
5	札幌方面遊技事業協同組合	2,000,000	札幌市	台風大雨義援金
6	札幌方面遊技事業協同組合	1,894,000	札幌市	
7	イーグルカップ第42回札幌オープンゴルフチャリティートーナメント大会本部	1,500,000	札幌市	
8	佐藤水産グループ	1,245,600	札幌市	
9	さくらマネジメントグループ	1,163,440	札幌市	
10	札幌建設運送	1,060,000	札幌市	
11	ハビングループ	1,000,000	札幌市	熊本地震救援金
12	北海道新聞社	1,000,000	札幌市	熊本地震救援金
13	北海道新聞社	1,000,000	札幌市	こども笑顔プロジェクト
14	桜井内科・胃腸内科	1,000,000	札幌市	熊本地震救援金
15	キリングループ北海道	1,000,000	札幌市	台風大雨義援金
16	AIR DO	1,000,000	札幌市	台風大雨義援金
17	クリエイティブオフィスキュー	1,000,000	札幌市	台風大雨義援金
18	匿名	1,000,000	札幌市	熊本地震救援金
19	川上 雪子	1,000,000	札幌市	
20	横山製粉	1,000,000	札幌市	
21	ケント・ハウス	1,000,000	札幌市	熊本地震救援金
22	山和画廊ラウンジゆずる	700,000	札幌市	
23	ツルハホールディングス	646,477	札幌市	
24	北海道ママさんバレーボール連盟	600,000	札幌市	台風大雨義援金
25	北海道遊技産業親睦チャリティゴルフコンペ実行委員会	558,965	札幌市	

	寄付者名	寄付金額 (円)	住所	備考
26	道新会連合会	500,000	札幌市	こども笑顔プロジェクト
27	齋藤健二・明美	500,000	札幌市	東日本大震災支援
28	北海道都市開発事業協同組合	500,000	札幌市	
29	日本航空北海道支社	500,000	札幌市	台風大雨義援金
30	NTS プリント工房	500,000	札幌市	
31	札幌方面遊技事業協同組合	500,000	札幌市	熊本地震救援金
32	ANA オープンアマ・プロチャリティートーナメント	500,000	札幌市	
33	全日本空輸北海道支社	500,000	札幌市	台風大雨義援金
34	日本アクセス北海道	500,000	札幌市	台風大雨義援金
35	コーケン	500,000	札幌市	
36	匿名	500,000	札幌市	台風大雨義援金
37	北海道遊技機商業協同組合	500,000	札幌市	台風大雨義援金
38	すずらん商事	500,000	札幌市	
39	東光ストア	500,000	札幌市	
40	土屋ホールディングス	500,000	札幌市	
41	日本生命労働組合札幌支部	414,825	札幌市	
42	豊生会東苗穂病院	362,100	札幌市	
43	本通調剤薬局社員一同	340,000	札幌市	台風大雨義援金
44	中菌 真由美 (ライリッシュ・オカリナ連盟) 2016年5月受け付け	330,000	札幌市	東日本大震災支援
45	中菌 真由美 (ライリッシュ・オカリナ連盟) 2017年3月受け付け	330,000	札幌市	東日本大震災支援
46	南日本実業	326,049	札幌市	
47	曹洞宗札幌禅林青年会	317,241	札幌市	
48	宝住宅産業	315,930	札幌市	
49	道新観光	315,600	札幌市	熊本地震救援金
50	生命保険協会札幌協会	310,000	札幌市	
51	石田 悦子	302,109	札幌市	
52	東邦北海道	300,000	札幌市	
53	大通メディカルクリニック小野寺耳鼻咽喉科	300,000	札幌市	熊本地震救援金
54	北海道新聞社役員一同	300,000	札幌市	台風大雨義援金
55	フジコー	300,000	札幌市	
56	井内 フミ	300,000	札幌市	
57	財界さっぽろ	300,000	札幌市	
58	北海道情報通信福祉協議会	300,000	札幌市	
59	茶道裏千家淡交会札幌支部連合会	300,000	札幌市	
60	KDDI 北海道総支社	300,000	札幌市	
61	アスカ運輸	300,000	札幌市	
62	札幌中古自動車販売協会	300,000	札幌市	
63	機械開発北旺	300,000	札幌市	
64	機械開発北旺	300,000	札幌市	台風大雨義援金
65	佐藤 肇	300,000	札幌市	
66	札幌市仏教連合会婦人会	300,000	札幌市	
67	有限会社中の道	300,000	札幌市	
68	北海道シジシー	300,000	札幌市	
69	二階堂	300,000	札幌市	
70	滝川 徹幸	300,000	札幌市	

	寄付者名	寄付金額 (円)	住所	備考
71	函館博栄会函館渡辺病院	2,000,000	函館市	熊本地震救援金
72	匿名	500,000	函館市	熊本地震救援金
73	佐々木 公和	440,000	函館市	
74	高龍寺	300,000	函館市	
75	佐々木 きくえ	1,000,000	旭川市	
76	旭川方面遊技事業協同組合	500,000	旭川市	
77	協同組合旭川木工センター	400,000	旭川市	熊本地震救援金
78	生命保険協会旭川協会	300,456	旭川市	
79	三番館	300,000	旭川市	熊本地震救援金
80	住友生命保険旭川支社	300,000	旭川市	
81	オイルウェイサービス	300,000	旭川市	
82	北海道中央バスグループ	2,000,000	小樽市	熊本地震救援金
83	北海道中央バス	500,000	小樽市	
84	北海道中央バス労働組合	500,000	小樽市	
85	絵本児童文学研究センター	500,000	小樽市	熊本地震救援金
86	松尾 憲子	300,000	北見市	熊本地震救援金
87	生命保険協会苫小牧協会	310,000	苫小牧市	
88	阿部 光子	300,000	江別市	熊本地震救援金
89	北海道森紙業	500,000	千歳市	台風大雨義援金
90	川見 智章	1,000,000	富良野市	
91	我汝会えにわ病院、同職員一同	500,000	恵庭市	台風大雨義援金
92	エースランドリー	300,000	石狩市	
93	曹洞宗布教師会教区青年会	300,000	北斗市	
94	金子精肉店	500,000	上川管内和寒町	熊本地震救援金
95	三和日成	500,000	日高管内平取町	熊本地震救援金
96	三和日成	500,000	日高管内平取町	台風大雨義援金
97	ALSOK ありがとう運動財団	500,000	東京都	台風大雨義援金
98	ウェルネット	60,000,000	東京都	
99	ヤマトホールディングス	300,000	東京都	
100	アサヒグループ、アサヒビール北海道統括本部	1,000,000	東京都	台風大雨義援金

大口件数 100件 133,127,792 円

2. 貸し付け事業

新規貸し付け 3,700万円（前年度実績 0円）
償還金 5,600万円（同 5,021万円）
利息収入 713万円（同 777万円）

2015年度（平成27年度）に新規貸し付けはなかったが、貸付金償還金と利息は、寄付金、財産運用益とともに当基金の収入の柱で、将来の財政難につながりかねず、貸付金利を2016年4月に1.2%から0.9%に引き下げた。札幌市が保育所建設費を当基金から借りると利息を補てんしてくれることもあり、2016年度は、社会福祉法人から2件、計3,700万円の新規貸し付け申し込みがあった。

償還金は、1件の早期一括償還を含め、5,600万円で予算額を810万円、前年度実績を579万円いずれも上回った。完済は4件（前年度と同）で、貸し付けは35件（同2件減）、貸付金残額は3億5,850万円（同1,900万円減）となっている。貸付金利息収入は貸付金残高の減少の影響で、713万円と前年度より64万円減少した。

[新規貸し付け先]

貸付先	所在地	金額 (円)	事業名	期間
せらび	苫小牧市	17,000,000	障がい者就労支援事業所施設増築工事	16年
東苗穂福祉会	札幌市	20,000,000	保育園改築建設工事	10年
合 計 (2件)		37,000,000		

3. 助成事業他

15,611万円（前年度実績7,752万円）

例年通り、奨学金助成、道新ボランティア奨励賞、小規模通所就労支援施設助成、一般公募助成、歳末たすけあいなどを行ったほか、熊本地震救援金と道内の台風大雨義援金を被災地に贈ったため、事業費の総額が倍増した。

内訳は以下の通り。

(1) 奨学金助成

4,120万円（前年度実績3,503万円）

①通常奨学金

母子家庭や児童養護施設など各種福祉施設から高校、高等養護学校などに通う高校生に対する奨学金で、4団体を窓口総額2,632万円を上期と下期に分けて支給した。内訳は北海道母子寡婦福祉連合会（道母連）1,236万円、札幌市母子寡婦福祉連合会（札幌母連）312万円、北海道身体障害者福祉協会384万円、北海道児童養護施設協議会700万円。近年深刻化している生活困窮者支援の一環として3年計画で奨学金増額に取り組み、道母連と札幌母連、道身障者福祉協会の3団体について増額した。

助 成 先	人 数		金 額 (円)
	上期	下期	
[母子家庭児]			
北海道母子寡婦福祉連合会	206	206	12,360,000
札幌市母子寡婦福祉連合会	52	52	3,120,000
[養護施設児]			
北海道児童養護施設協議会	387	382	7,000,000
[心身障害児]			
北海道身体障害者福祉協会	64	64	3,840,000
合 計 (4団体)	709	704	26,320,000

②道新みらい君・ウェルネット奨学金

元の制度は基金創立40周年記念事業として2005年度（平成17年度）創設。道内の私立高校生を対象に保護者らの急逝や失業などで学業継続が困難になった際、緊急支援してきた。

2015年度にウェルネット社からの寄付を基に国立工業高等専門学校生を対象にした緊急支援と経済状況に応じて授業料や生活補助金を支給する通常支援に対象を拡大した。高専生は4校の46人に計859万円、私立高校生は1人に18万円を支給した。

学 校 名	所在地	人数	金 額 (円)
立命館慶祥高等学校	江別市	1	180,000
函館工業高等専門学校	函館市	1	660,000
旭川工業高等専門学校	旭川市	14	2,231,637
苫小牧工業高等専門学校	苫小牧市	15	2,824,250
釧路工業高等専門学校	釧路市	16	2,881,090
合 計 (5校)		47	8,776,977

③社会的養護児童 進学・自立支援金

養護施設や里親の元で高校時代を過ごした生徒に大学や専門学校への進学の道を開く制度で、応募者は25人（前年度比4人増）で発足5年目を迎えて最も多かった。当初全員に支給を決めたが、1人が就職への変更で辞退したため24人に計609万円を贈った。

進 学 先	人数	金額 (円)	小計 (円)
大学、専門（4年制）	8	350,000	2,800,000
大学（入学金・授業料免除）	1	250,000	250,000
大学（他の奨学金 60 万×4 回）	1	200,000	200,000
大学（他の奨学金 60 万×4 回+入学金）	2	150,000	300,000
専門（3年制）	3	250,000	750,000
専門（3年制）（他の奨学金 60 万×3 回+入学金）	1	100,000	100,000
短大、専門（2年制）	7	220,000	1,540,000
専門（2年制）（他の奨学金 60 万×2 回）	1	150,000	150,000
合 計	24		6,090,000

(2) 道新ボランティア奨励賞

394万円（前年度実績363万円）

当基金と北海道新聞社、北海道社会福祉協議会が主催し、道内で地道な福祉活動をしているボランティア団体を表彰している。1977年（昭和52年）に創設され、今回が40回目。

一般奨励賞に32件、特別奨励賞に1件の応募があり、予備審査と本審査を経て、一般奨励賞（助成金30万円）に9団体、特別奨励賞（同50万円）に1団体を決定した。表彰式は8月28日に室蘭市文化センターで開催された「ボランティア愛ランド北海道2016inむろらん」の席上で行われ、受賞団体に表彰盾と奨励金を贈った。

第40回までに受賞したのは計385団体、助成金総額は1億370万円となっている。賞の創設40周年を記念して、これまでの受賞団体の現状などについてまとめる特別調査を実施した。

団 体 名	所在地	種類	金額 (円)
特定非営利活動法人札幌たんぽぽ助け愛	札幌市	一般奨励賞	300,000
特定非営利活動法人ナルク函館（はまなす）	函館市	〃	300,000
自主夜間中学 旭川遠友塾	旭川市	〃	300,000
郷土資料館ボランティアグループ SLG	登別市	〃	300,000
いちいの会	岩見沢市	〃	300,000
恵庭市点訳赤十字奉仕団	恵庭市	〃	300,000
ぬくもり友の会	上川管内 鷹栖町	〃	300,000
羽幌みんなでつくる自然空間協議会	留萌管内 羽幌町	〃	300,000
遠別町読み聞かせボランティア「ぐう・ちょき・ぱあ」	留萌管内 遠別町	〃	300,000
阿寒町ボランティア団体連絡協議会	釧路市	特別奨励賞	500,000
合 計 (10 団体)			3,200,000

(3) 小規模通所就労支援事業所器具備品整備等助成 531万円（前年度実績513万円）

障害者らが働く小規模事業所を対象に生産設備や施設などの整備を補助するため1985年（昭和60年）に創設された。北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力で助成先を公募し、器具備品整備として70件（前年度比18件増）、申請総額1,979万円（同419万円増）の応募があった。予備審査を経て、当基金評議員会で20施設への器具備品助成を決定した。

施 設 名	所在地	助成内訳	金額（円）
OVENT GARDEN	札幌市	ガス給湯器	159,000
特定非営利活動法人 北の青空	札幌市	工業用ミシン	86,000
聴覚障害者支援センター 菓子工房ほほえみ	札幌市	冷蔵庫、冷凍庫	399,000
特定非営利活動法人 PASSO	札幌市	40mm 四角型缶バッチマシンセット	184,000
多機能型事業所 らふたの丘	札幌市	たい焼き機	500,000
就労継続支援事業所 ポラリス	札幌市	ミシン	328,000
SHINANO GARDEN	札幌市	作業台	90,000
ふじの共同作業所	札幌市	電気乾燥機、製粉機	338,000
地域共同作業所 らふ	札幌市	ミシン	40,000
地域活動支援センター 舞夢	札幌市	ハンディクリーナー、ゴミ箱	80,000
地域活動支援センター 手仕事屋	北広島市	工業用ミシン	311,000
小春日工房	北広島市	冷蔵庫	169,000
特定非営利活動法人 おはよう共同作業所	函館市	室内灯(LED)、作業用ミシン、 作業用アイロン	396,000
障害者多機能型施設 いちもく旭川	旭川市	インクジェットプリンター	158,000
むろらんワークセンター岬	室蘭市	冷凍庫	500,000
工房こぶし・いこい	岩見沢市	ガスフライヤー	190,000
ふじききょう園	岩見沢市	スポットエアコン	439,000
ワークつかさ	岩見沢市	対面計量POS ラベルプリンタ	400,000
砂川市つむぎの家	砂川市	カラコ（平織り専用機）	313,000
ゆっくりん	釧路管内 弟子屈町	ミシン	250,000
合 計 （20 施設）			5,330,000

(4) 一般公募助成

1,703万円（前年度実績1,685万円）

福祉分野の人材育成事業やNPO法人支援、福祉を通じた地域のまちおこし活動支援など、当基金の名にふさわしい活動への奨励策として北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力で取り組んでいる。各種福祉活動、ボランティア活動を行う団体からの応募を受け付け、1件50万円を限度に助成している。全道から65件（前年度比23件減）、申請総額2,096万円（同1,257万円減）の応募があり、予備審査を経て、当基金評議員会で52件の助成団体を決めた。

団 体 名	所在地	内 容	金 額 (円)
特定非営利活動法人 ソーシャルビジネス推進センター	札幌市	安全な運動プログラムの指導者となるための講習を受け、試験に合格した高齢者を認定	500,000
特定非営利活動法人 ぐるーぽ・びの	札幌市	札幌子ども食堂サミットの開催	288,000
臨床美術「ほっかいどう」	札幌市	高次脳機能障がい者の臨床美術の作品や活動内容の展示など	150,000
一般社団法人 北海道視覚障害者福祉連合会	札幌市	点訳業務のためのパソコン導入	500,000
一般財団法人 さっぽろシュリー	札幌市	障がい者が働く店舗に新型専用キーマシンを導入	500,000
特定非営利活動法人 フィールドノーツ	札幌市	障がい者の就労の場を広げるための制服のユニバーサルデザイン推進事業	500,000
特定非営利活動法人 チャイルドラインさっぽろ	札幌市	2016年度チャイルドラインカード等の全道配布事業	400,000
特定非営利活動法人 札幌市福祉生活支援センター	札幌市	児童虐待防止の普及啓発を目的としたパネル展開催	338,000
公益財団法人 北海道精神保健推進協会	札幌市	精神障害者ピアサポーター普及啓発事業	416,000
特定非営利活動法人 北海道レインボー・リソースセンターL-Port	札幌市	セクシャル・マイノリティの児童生徒のための情報や知識の学びの場としての「学生ステーション」の運営	500,000
社会福祉法人 愛和福祉会	札幌市	強度行動障害をもつ方々への広域的な支援基盤作りの専門研修開催	400,000
特定非営利活動法人 札幌肢体不自由児者父母の会	札幌市	ヘルプカードの普及啓発活動	352,000
おとなり SMILE 実行委員会	札幌市	病気と闘う子どもたちのためにクリスマスカード作成など	210,000
特定非営利活動法人 さっぽろ福祉支援ネットあいなび	札幌市	簡単3部式キモノを用いた和装写真撮影による高齢者・障がい者支援活動	208,000
特定非営利活動法人 札幌大学 スポーツ・文化総合型クラブ	札幌市	特別支援学校、特別支援学級の児童生徒へのスポーツ塾や学習塾の運営	500,000
特定非営利活動法人 ハンズハーベスト北海道	札幌市	賞味期限内の廃棄食材を、無償で母子生活支援施設や児童養護施設等に配送するための活動主体事業所新設確保	500,000
特定非営利活動法人 NPO推進北海道会議	札幌市	ソーシャルビジネスの資金調達手段として期待されるソーシャルインパクトボンドの現状についての研究会やシンポジウムの開催、広報活動	500,000
特定非営利活動法人 アフタースクール運営会	札幌市	利用者・保護者・関係者・ボランティアとの交流で障がい者への理解を深めてもらうための「秋祭り」開催	290,000
特定非営利活動法人 ちいさなおうち	札幌市	不安と孤立感を抱えて子育てをしている親への「金曜講座」開催	350,000
特定非営利活動法人 札幌いちご会	札幌市	障がい者サロン「いちご」運営	500,000
特定非営利活動法人 コミュネット楽創	札幌市	心身を患った人の復職リハビリテーションの一環で発行するニューズレター作成のためのコピー機の購入	399,000
特定非営利活動法人 ワーカーズ・ぽっけ	札幌市	子供食堂などを予定している「地域さろん・ぽっけ」の台所改修工事	136,000
特定非営利活動法人 共育フォーラム	札幌市	福祉支援者のための多様な価値観を持った人々のネットワーク構築事業「新しいまなびのためのセミナー2016」開催	360,000
特定非営利活動法人 CAN 自立援助ホームシーズ南平岸	札幌市	子どもや若者のための自立援助施設の自動火災報知設備の設置	240,000

団 体 名	所在地	内 容	金 額 (円)
特定非営利活動法人 ワーキンググループ	札幌市	福祉有償運送車両へのドライブレコーダーの装着	193,000
札幌市形劇協議会	札幌市	被災地に贈る手作りのハンドパペット製作	100,000
認定 NPO 法人 葬送を考える市民の会	札幌市	グリーフワーク（深い悲しみから立ち直るまでの心の作業）としての葬送に関する助成事業	500,000
特定非営利活動法人 MINNA の会	札幌市	障がいの有無にかかわらず、多様な人々が集うイベントや広報活動事業	200,000
西岡の文化を育む会	札幌市	地域の子どもたちを育むためのイベント開催	50,000
特定非営利活動法人 せせらぎ	札幌市	有償運送事業のための車両費	500,000
特定非営利活動法人 乳幼児保育はらっぱ	石狩市	幼児の体力づくりのための器具購入	500,000
北広島市東部北地区 社会福祉委員会	北広島市	地域内「美咲き野げんき公園」の草刈機購入	127,000
特定非営利活動法人 わたげ	北広島市	障害児者や高齢者と地域の方々がともに楽しむイベント「わたげフェスティバル」開催	100,000
特定非営利活動法人 北海道健康づくり協会	函館市	認知症予防の健康体操 DVD の作成	496,000
特定非営利活動法人 青少年の自立を支える道南の会	函館市	孤立する少女たちを支援するための講演会や研修会の開催とリーフレットおよびホームページの作成	350,000
特定非営利活動法人 グリーンマザーズ	旭川市	障がい者のための「成人を祝う会」開催	180,000
音訳グループ旭川本の会	旭川市	録音図書作製機材の整備	207,000
脳外傷友の会コロボックル 道北	旭川市	相談室の備品購入	495,000
旭川大学東日本大震災ボランティア アサークル円陣〜EngiE〜	旭川市	岩手県宮古市内における子どもたちのつながりを築くサッカー教室および仮設住宅談話室でのサロン活動	500,000
一般社団法人 旭川ろうあ協会青年部	旭川市	聴覚障害者の社会参加推進や普及・啓蒙をめざす同協会青年部の 50 周年記念式典開催	500,000
特定非営利活動法人 くしろ市民後見センター	釧路市	高齢者および障がい者福祉等の現場の声、成年後見制度の問題点などの収集、ならびに成年後見の業務を交えた学習会の開催	100,000
北海道中途難聴者協会	帯広市	音声認識アプリ「UD トーク」講習会開催	296,000
特定非営利活動法人 とかち市民後見人の会	帯広市	成年後見制度の普及・啓発のための講演会開催	500,000
特定非営利活動法人 NPO えがお	帯広市	高齢者などへの通院・買い物・日常生活支援活動や居住地域での居場所づくり支援活動	192,000
特定非営利活動法人 ウィメンズネット・マサカーネ	室蘭市	シェルター退所後に地域で生活する女性の自立支援のためのパソコン講座開催	500,000
社会福祉法人 登別市社会福祉協議会	登別市	住民主体による移動支援サービスモデル事業	500,000
ほろむい♪うたエール	岩見沢市	うたごえ広場、ふれあいサロンの音響機器等購入	290,000
滝川地区認知症の人と 共に歩む家族の会あけぼの会	滝川市	託老利用者と家族との交流・会報発行・認知症サポーター養成講座及び学習会の開催	100,000
特定非営利活動法人 寺子屋 in 長万部	渡島管内 長万部町	東日本大震災で家族を亡くした被災者対象の夏の寺子屋開催	500,000
特定非営利活動法人 さらら壮瞥	胆振管内 壮瞥町	高齢者・障がい者等のスポーツレク活動に係るパークゴルフ用具の取得	240,000
しりべし学園	後志管内 黒松内町	養護施設等の子どもたちのサッカークラブの遠征費や器具購入	240,000
特定非営利活動法人 おおぞら	空知管内 長沼町	グループホームのエアコン購入	280,000
合 計 (52 団体)			17,773,000

(5) その他の助成

581万円（前年度実績1,136万円）

北海道交通遺児の会育英奨学金（50万円）、北海道障がい者スポーツ協会（はまなす車いすマラソン2016、北海道身体障がい者ゲートボール大会、計45万円）、北海道いのちの電話研修事業（20万円）など継続的に支援している10の事業を中心に助成した。

6年目を迎えた東日本大震災支援では引き続き北海道新聞社とともに紙面で募金活動と呼び掛けた。これらの浄財を基に、被災地の子どもたちを夏休みに北海道に招く「北海道～東北・こども笑顔プロジェクト」の参加者の交通費や食事会、道新主催事業への招待、北海道に避難している人たちが故郷の様子を見にいったん戻る「一時帰郷」の交通費、事務委託費に合わせて、331万円を支出した。東日本大震災の被災者の参加者数が減少したため、事業費も大きく減った。

団体名と助成内容	金額(円)
ふきのとう文庫（布の本製作事業）	100,000
札幌市里親会（研修・交流活動）	100,000
北海道里親会連合会（運営費）	200,000
北海道精神障害者家族連合会（第21回全道精神障害回復者スポーツ大会）	200,000
北海道障がい者スポーツ協会（北海道身体障害者ゲートボール大会）	250,000
北海道障がい者スポーツ協会（はまなす車いすマラソン2016）	200,000
北海道交通遺児の会（奨学金）	500,000
知的障害者本人の会全道交流会（事業費）	250,000
第22回「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会北海道知事Cup	200,000
北海道いのちの電話（電話相談員継続研修・合宿研修）	200,000
第65回全道身体障害者福祉大会・小樽大会	300,000
合 計 （11 団体）	2,500,000

(6) 災害支援

7,657万円（前年度実績 0円）

熊本地震と道内の台風大雨災害に際し義援金を募り、全額を被災地に贈った。

義援金	件数	金額（円）
熊本地震救援金	953	35,620,767
台風大雨義援金	1,289	40,958,148
合 計		76,578,915

(7) 歳末たすけあい助成

550万円（前年度実績550万円）

例年通り12月を歳末助け合い募金期間として通常の寄付と並行して受け付けた。募金総額に基金からの拠出金を加えて北海道共同募金会に助成した。このうち半額の275万円は札幌交響楽団に指定寄付し、「道新福祉コンサート」を札幌市（2か所）、網走市、檜山管内奥尻町の計4か所の社会福祉施設で開催した。また、札幌市の協力を得て、社会的養護児童や高齢者などの31施設の84人を7月と8月の札幌コンサート（札幌・キタラホール）に招待する事業も例年通り実施した。

(8) 情報管理システム開発

72万円（前年度実績 0円）

事務局のパソコン2台を更新した。

Ⅱ. 理事、監事、評議員、委員会

1. 役員変更に関する事項

- (1) 2016年（平成28年）5月25日開催の定時評議員会において、新任の理事、評議員、監事それぞれ1人、任期満了に伴う重任の理事2人と評議員3人について決議が行われ、6月7日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：〔理事〕坂本 明彦 〔評議員〕藤田 裕行 〔監事〕高森 政行
新任：〔理事〕長野 幹広 〔評議員〕林 光彦 〔監事〕安達 亮介
重任：〔理事〕南出 裕、鈴木 隆司 〔評議員〕泉 司、天羽 啓、塩野谷 泰宏

- (2) 2016年（平成28年）6月28日、評議員会において新任の理事1人についてみなし決議が行われ、7月1日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：〔理事〕鈴木 隆司
新任：〔理事〕上村 英生

- (3) 2016年（平成28年）7月28日、評議員会において新任の理事1人についてみなし決議が行われ、8月1日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：〔理事〕横山 直満
新任：〔理事〕吉澤 政昭

- (4) 2016年（平成28年）8月17日、評議員会において、新任の理事1人についてみなし決議が行われ、8月19日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：〔理事〕杉岡 直人
新任：〔理事〕大友 芳恵

2. 会議に関する事項

(1) 理事会

第1回(通算185回) 理事会

2016年(平成28年)5月6日(金) 午後4時 道新本社7階特別会議室

出席理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、中田 和子、鈴木 隆司

欠席理事 坂本 明彦、横山 直満、杉岡 直人、谷本 辰美

出席監事 高森 政行、池田 聡一郎

議長 広瀬 兼三

議事録署名 広瀬 兼三、高森 政行、池田 聡一郎

審議事項 ア. 決議事項

1. 2015年度(平成27年度・第51期) 計算書類・事業報告の承認

2. 定時評議員会の招集の決定

議題 1. 2015年度(平成27年度・第51期) 計算書類・事業報告の承認

2. 役員の選任

3. 評議員の選任

イ. 報告事項

1. 理事長、副理事長、常務理事らの職務の執行状況の報告

第2回(通算186回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)6月22日(水) 参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、横山 直満、杉岡 直人、 谷本 辰美、中田 和子、鈴木 隆司 参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎 審議事項 2016年度(平成28年度)第2回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 理事の選任	
第3回(通算第187回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)7月13日(水) 参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、横山 直満、杉岡 直人、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生 参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎 審議事項 2016年度(平成28年度)第3回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考	
第4回(通算第188回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)7月13日(水) 参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、横山 直満、杉岡 直人、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生 参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎 審議事項 2016年度(平成28年度)第4回評議員会の招集の決定 議題 1. 2016年度(平成28年度)一般公募助成の選考 2. 2016年度(平成28年度)小規模通所就労支援事業所器具備品 整備等助成の選考	
第5回(通算第189回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)7月14日(木) 参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、横山 直満、杉岡 直人、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生 参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎 審議事項 2016年度(平成28年度)第5回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 理事の選任	
第6回(通算第190回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)7月20日(水) 参加理事 広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、横山 直満、杉岡 直人、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生 参加監事 安達 亮介、池田 聡一郎 審議事項 2016年度(平成28年度)第4回評議員会(みなし決議)の議題追加の決定 議題 3. 社会福祉法人せらびへの新規融資について	

第7回(通算第191回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)8月8日(月)	
参加理事	広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、吉澤 政昭、杉岡 直人、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
参加監事	安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項	2016年度(平成28年度)第6回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 理事の選任 2. 社会福祉法人東苗穂福祉会への新規融資について
第8回(通算第192回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)10月12日(水)	
参加理事	広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、吉澤 政昭、大友 芳恵、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
参加監事	安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項	2016年度(平成28年度)第7回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考
第9回(通算第193回) 理事会 (みなし決議) 2016年(平成28年)10月21日(金)	
参加理事	広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、吉澤 政昭、大友 芳恵、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
参加監事	安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項	2016年度(平成28年度)第8回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考
第10回(通算第194回) 理事会 (みなし決議) 2017年(平成29年)1月19日(木)	
参加理事	広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、吉澤 政昭、大友 芳恵、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
参加監事	安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項	2016年度(平成28年度)第9回評議員会(みなし決議)の招集の決定 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考
第11回(通算第195回) 理事会 2017年(平成29年)3月6日(月) 午後2時 道新本社7階特別会議室	
出席理事	広瀬 兼三、長瀬 清、南出 裕、長野 幹広、吉澤 政昭、大友 芳恵、 谷本 辰美、中田 和子、上村 英生
出席監事	安達 亮介、池田 聡一郎
議長	広瀬 兼三
議事録署名	広瀬 兼三、安達 亮介、池田 聡一郎
審議事項	ア. 決議事項 1. 2017年度(平成29年度・第53期)事業計画・収支予算各案の承認 並びに会計区分の変更 2. 寄付金取扱規定の制定 3. 2016年度(平成28年度)第10回評議員会の招集の決定 議題 1. 2017年度(平成29年度・第53期)事業計画・収支予算各案の承認 2. 寄付金取扱規定の制定に伴う定款の変更 イ. 報告事項 1. 理事長、常務理事らの職務の執行状況の報告 2. 理事会審議結果について 3. その他

(2) 評議員会

第1回 評議員会 2016年(平成28年)5月25日(水) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室 出席評議 赤堀 恒義、泉 司、村田 正義、嶋内 明、天羽 啓、 和田 秀樹、児玉 真史、藤田 裕行、大崎 政仁 欠席評議 塩野谷 泰宏 議長 赤堀 恒義 議事録署 赤堀 恒義、村田 正義、藤田 裕行 審議事項 ア. 決議事項 1. 2015年度(平成27年度・第51期)事業報告・収支決算の承認 2. 理事の選任 3. 監事の選任 4. 評議員の選任	
第2回 評議員会 (みなし決議) 2016年(平成28年)6月28日(火) 参加評議 赤堀 恒義、泉 司、嶋内 明、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1. 理事の選任	
第3回 評議員会 (みなし決議) 2016年(平成28年)7月19日(火) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、嶋内 明、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1. 道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考	
第4回 評議員会 2016年(平成28年)7月27日(水) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室 出席評議員 赤堀 恒義、嶋内 明、和田 秀樹、児玉 真史、 林 光彦、大崎 政仁 欠席評議員 泉 司、天羽 啓、塩野谷 泰宏 議長 赤堀 恒義 議事録署名 赤堀 恒義、嶋内 明、和田 秀樹 審議事項 ア. 決議事項 1. 2016年度(平成28年度)一般公募助成の選考 2. 2016年度(平成28年度)小規模通所就労支援事業所器具備品整備等助成の選考 3. 社会福祉法人せらびへの新規融資について	
第5回 評議員会 (みなし決議) 2016年(平成28年)7月28日(木) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、嶋内 明、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1. 理事の選任	
第6回 評議員会 (みなし決議) 2016年(平成28年)8月17日(水) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、嶋内 明、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1. 理事の選任 2. 社会福祉法人東苗穂福祉会への新規融資について	

第7回 評議員会（みなし決議） 2016年(平成28年)10月19日(水) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、嶋内 明、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1.道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考	
第8回 評議員会（みなし決議） 2016年(平成28年)10月28日(金) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、嶋内 明、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1.道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考	
第9回 評議員会（みなし決議） 2017年(平成29年)1月30日(月) 参加評議員 赤堀 恒義、泉 司、嶋内 明、天羽 啓、和田 秀樹、 児玉 真史、塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 審議事項 議題 1.道新みらい君・ウェルネット奨学金受給生の選考	
第10回 評議員会 2017年(平成29年)3月23日(木) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室 出席評議員 赤堀 恒義、天羽 啓、和田 秀樹、児玉 真史、 塩野谷 泰宏、林 光彦、大崎 政仁 欠席評議員 泉 司、嶋内 明 議長 赤堀 恒義 議事録署名 赤堀 恒義、天羽 啓、大崎 政仁 審議事項 ア. 決議事項 1. 2017年度(平成29年度・53期) 事業計画・収支予算各案の承認 2. 寄付金取扱規定の制定に伴う定款の改正 イ. 報告事項	

(3) 社会的養護児童 進学・自立支援金運営委員会

第1回 運営委員会 2016年(平成28年)5月24日(火) 午前10時30分 道新本社9階研修室 出席委員 松本 伊智朗、天田 孝、太田 正一、南出 裕 欠席委員 大場 信一 審議事項 1.過年度分支援金支給状況確認 2. 2016年度(平成28年度)分支援金募集要項と日程の検討 3. その他	
第2回 運営委員会 2016年(平成28年)10月5日(水) 午前10時30分 道新本社2階H会議室 出席委員 松本 伊智朗、大場 信一、天田 孝、太田 正一、南出 裕 審議事項 1.過年度受給生の生活支援計画書について意見交換 2. 2016年度(平成28年度)受給生の選考 3. その他	

3. 理事、監事、評議員名簿

2017年（平成29年）3月31日現在

（理事9名、監事2名、評議員9名）敬称略・順不同

理 事 長	広瀬 兼三	株式会社北海道新聞社 代表取締役社長
副理事長	長瀬 清	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 会長理事
常務理事	南出 裕	株式会社北海道新聞社 取締役総務局長
理 事	長野 幹広	北海道 保健福祉部福祉局長
同	吉澤 政昭	北海道市長会 事務局長
同	大友 芳恵	北海道医療大学 教授
同	谷本 辰美	北海道町村会 常務理事
同	中田 和子	北海道女性団体連絡協議会 会長
同	上村 英生	公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 事務局長
監 事	安達 亮介	社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 事務局次長
同	池田聡一郎	公認会計士
評 議 員	赤堀 恒義	株式会社北海道新聞社 総務局次長
同	泉 司	一般社団法人北海道身体障害者福祉協会 常務理事・事務局長
同	嶋内 明	札幌市 保健福祉局障がい保健福祉部長
同	天羽 啓	社会福祉法人北海道共同募金会 常務理事・事務局長
同	和田 秀樹	公益財団法人北海道地域活動振興協会 常務理事・事務局長
同	児玉 真史	株式会社北海道新聞社 編集局次長・報道センター長
同	塩野谷泰宏	株式会社北海道新聞社 事業センター企画・スポーツグループ担当部長
同	林 光彦	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 常務理事
同	大崎 政仁	日本赤十字社北海道支部 事務局長

2016年度（平成28年度・第52期） 収支決算報告

I. 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益 1億6,852万円（前年度実績8,336万円）

①基本財産運用収入 1,086万円（前年度実績1,086万円）

▽基本財産受取利息 930万円（前年度実績930万円）

基本財産として保有する国債3本、社債、北海道債、定期預金の運用益。債券はいずれも額面1億円の利益確定型。日銀の金融緩和策で債券金利が低下して入れ替え手控えを継続した。

▽基本財産受取配当金 155万円（前年度実績155万円）

北海道新聞社株（15,400株）と北海道放送（HBC）株（60株）の株式配当金。前年度と変わらず。

【会計区分】全額、その他事業会計とする。

②事業収益（貸付利息収入） 713万円（前年度実績777万円）

施設整備資金などで長期貸し付けをしている社会福祉法人からの利息収入で前期より64万円減。2016年度（平成28年度）は完済4件で、貸付残高は前年度より1,900万円減って3億5,850万円となった。

【会計区分】全額、公益目的事業会計とする。

③受取寄付金 1億8,477万円（前年度実績1億8,217万円）

経済的に困窮する北海道内の工業高等専門学校を支援するため情報処理サービス業「ウェルネット」社（東京）から6,000万円の追加寄付があったほか、熊本地震救援金に3,562万円、道内の台風大雨義援金に4,095万円が寄せられた。

【会計区分】寄付金総額1億8,477万円のうち、二つの災害義援金への寄付7,657万円は全額を、その他事業会計の受取寄付金に計上した。残りは、指定正味財産の寄付金に4,530万円、一般正味財産の受取寄付金として公益目的事業会計に5,899万円、法人会計に389万円を振り替える。

[過去5年間の寄付金推移] (円)

年度	金額	予算	(予算比)
2015（平成27）	182,172,808	50,000,000	(+132,172,808)
2014（平成26）	50,626,244	40,000,000	(+10,626,244)
2013（平成25）	84,351,219	40,000,000	(+44,351,219)
2012（平成24）	50,597,955	40,000,000	(+10,597,955)
2011（平成23）	40,650,140	42,000,000	(-1,349,860)

④雑収益 1,105万円（前年度実績1,055万円）

貸付事業、道新みらい君奨学金などの特定事業の安定運営を目指して引き当てた国債、道債、円貨債など債券の運用益が中心で、受取利息の1,055万円は前年度と同じ額。日銀の金融緩和策の中

で債券金利が低下し、積極的な運用を控えた。

【会計区分】全額、公益目的事業会計とする。

(2) 経常費用

1億6,984万円（前年度実績9,489万円）

①事業費

1億5,611万円（前年度実績7,752万円）

公益目的事業を行うための各種助成の内訳は通常奨学金助成2,632万円（前年度比211万円増）、みらい君奨学金事業費879万円（同218万円増）、一般公募助成1,703万円（同17万円増）、小規模通所就労支援施設助成金531万円（同18万円増）など。ひとり親家庭などからの進学希望者増加や福祉団体の活動促進に対応して全体に増額を図った。このほか、熊本地震と道内の台風大雨災害の義援金全額にあたる合計7,657万円を被災地に贈った。

【会計区分】「歳末助け合い助成金」と「災害支援費」「その他の助成」はその他事業会計に区分し、「情報管理システム開発」は事務局職員の従事割合（7：3）の比率で公益目的事業会計と法人会計に按分した。それ以外の助成事業は公益目的事業会計に配分している。

②事業運営費（宣伝啓発費）

146万円（前年度実績126万円）

基金事業を広く道民に周知するため北海道新聞と道新スポーツに掲載した広告費が主。

【会計区分】全額を公益目的事業会計に繰り入れた。

③基金運営費

1,226万円（前年度実績1,609万円）

基金事業を運営していくための人件費や福利厚生費、通信運搬費などから成る。前年度の基金創立50周年記念事業がなくなり、大きく減った。

【会計区分】公益目的事業会計と法人会計に事務局職員の従事割合（7：3）の比率で按分している。

注 記

1. 貸付金償還金収入

5,600万円（前年度実績5,021万円）

2. 貸付金支出

3,700万円（前年度実績 0円）

Ⅱ. 指定正味財産増減の部

北海道の指導により、使途を指定された寄付は、いったん全額を当期指定正味財産に積み、使う分だけを一般正味財産として取り崩し、残りは指定正味財産に置いておくようにした。

寄付者の意思をより尊重するために、使途を指定された寄付は、できるだけ、特定資産の引当資産として一般寄付とは別に管理するようにした。

こうした方針に沿って、東日本大震災の被災者支援への寄付を管理する東日本大震災被災者支援引当資産（962万円）を新設して、使途を東日本大震災の被災者支援事業に定めた指定正味財産とした。さらに、工業高等専門学校生への奨学金を目的としたウェルネットからの追加寄付の残金などを含め、寄付金4,530万円を指定正味財産に積み足した。

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31日現在

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,130,347	15,451,508	△ 2,321,161
未収金	384,125	22,250	361,875
流動資産合計	13,514,472	15,473,758	△ 1,959,286
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	509,504,100	508,491,300	1,012,800
定期預金	6,265,900	7,278,700	△ 1,012,800
基本財産合計	515,770,000	515,770,000	0
(2) 特定資産			
貸付事業引当投資有価証券	300,487,200	301,244,200	△ 757,000
貸付事業引当特別預金	647,808,554	628,429,985	19,378,569
貸付金	358,500,000	377,500,000	△ 19,000,000
退職給付引当資産	412,500	2,212,500	△ 1,800,000
大学進学支援事業積立資産	10,000,000	10,000,000	0
道新みらい君奨学金引当資産	335,408,518	284,378,131	51,030,387
公益目的事業引当資産	84,312,800	194,000,000	△ 109,687,200
東日本大震災被災者支援引当資産	9,623,248		9,623,248
奨学・福祉事業引当資産	94,772,072		94,772,072
特定資産合計	1,841,324,892	1,797,764,816	43,560,076
(3) その他固定資産			
什器備品	66,075	110,124	△ 44,049
保証金	10,000,000	10,000,000	0
その他固定資産合計	10,066,075	10,110,124	△ 44,049
固定資産合計	2,367,160,967	2,323,644,940	43,516,027
資産合計	2,380,675,439	2,339,118,698	41,556,741
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	34,273	68,361	△ 34,088
未払金	250,000	849,104	△ 599,104
流動負債合計	284,273	917,465	△ 633,192
2. 固定負債			
退職給付引当金	412,500	2,212,500	△ 1,800,000
固定負債合計	412,500	2,212,500	△ 1,800,000
負債合計	696,773	3,129,965	△ 2,433,192
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	765,073,838	719,770,000	45,303,838
指定正味財産合計	765,073,838	719,770,000	45,303,838
(うち基本財産への充当額)	(515,770,000)	(515,770,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(249,303,838)	(204,000,000)	(45,303,838)
2. 一般正味財産	1,614,904,828	1,616,218,733	△ 1,313,905
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,591,608,554)	(1,591,552,316)	(56,238)
正味財産合計	2,379,978,666	2,335,988,733	43,989,933
負債及び正味財産合計	2,380,675,439	2,339,118,698	41,556,741

正味財産増減計算書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用収入	[10,862,652]	[10,863,422]	[△ 770]
基本財産受取利息	9,307,152	9,307,922	△ 770
基本財産受取配当金	1,555,500	1,555,500	0
② 事業収益	[7,134,585]	[7,773,061]	[△ 638,476]
貸付事業収益	(7,134,585)	(7,773,061)	(△ 638,476)
貸付利息収入	7,134,585	7,773,061	△ 638,476
③ 受取寄付金	[139,475,054]	[54,172,808]	[85,302,246]
④ 雑収益	[11,054,914]	[10,559,209]	[495,705]
受取利息	10,558,000	10,558,009	△ 9
雑収益	496,914	1,200	495,714
経常収益計	168,527,205	83,368,500	85,158,705
(2) 経常費用			
① 事業費	[156,111,452]	[77,527,286]	[78,584,166]
奨学金助成金	26,320,000	24,210,000	2,110,000
ボランティア奨励賞助成金	3,942,653	3,636,598	306,055
小規模通所就労支援施設助成金	5,317,144	5,132,762	184,382
一般公募助成金	17,035,774	16,859,828	175,946
その他の助成	5,810,945	11,363,317	△ 5,552,372
みらい君奨学金事業費	8,791,989	6,604,781	2,187,208
大学進学支援事業費	6,090,000	4,220,000	1,870,000
災害支援費	76,578,915		76,578,915
歳末助け合い助成金	5,500,000	5,500,000	0
情報管理システム開発	724,032		724,032
② 事業運営費	[1,461,560]	[1,264,700]	[196,860]
宣伝啓発費	1,461,560	1,264,700	196,860
③ 基金運営費	[12,268,098]	[16,098,038]	[△ 3,829,940]
給与手当	7,025,267	6,858,490	166,777
退職給付費用		850,000	△ 850,000
福利厚生費	990,549	1,103,966	△ 113,417
会議費	185,890	247,128	△ 61,238
旅費交通費	36,380	41,280	△ 4,900
通信運搬費	389,590	215,787	173,803
減価償却費	44,049	102,676	△ 58,627
消耗品費	116,973	95,664	21,309
印刷製本費	265,244	353,130	△ 87,886
租税公課	32,350	27,000	5,350
諸費	3,181,806	6,202,917	△ 3,021,111
経常費用計	169,841,110	94,890,024	74,951,086
当期経常増減額	△ 1,313,905	△ 11,521,524	10,207,619
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,313,905	△ 11,521,524	10,207,619
一般正味財産期首残高	1,616,218,733	1,627,740,257	△ 11,521,524
一般正味財産期末残高	1,614,904,828	1,616,218,733	△ 1,313,905
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	45,303,838	128,000,000	△ 82,696,162
寄付金	45,303,838	128,000,000	△ 82,696,162
指定正味財産期首残高	719,770,000	591,770,000	128,000,000
指定正味財産期末残高	765,073,838	719,770,000	45,303,838
III 正味財産期末残高	2,379,978,666	2,335,988,733	43,989,933

正味財産増減計算書内訳表

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引控除	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用収入	[0]	[10,862,652]	[0]	[0]	[10,862,652]
基本財産受取利息		9,307,152			9,307,152
基本財産受取配当金		1,555,500			1,555,500
② 事業収益	[7,134,585]	[0]	[0]	[0]	[7,134,585]
貸付事業収益	(7,134,585)	(0)	(0)	(0)	(7,134,585)
貸付利息収入	7,134,585				7,134,585
③ 受取寄付金	[58,998,499]	[76,578,915]	[3,897,640]	[0]	[139,475,054]
④ 雑収益	[11,054,914]	[0]	[0]	[0]	[11,054,914]
受取利息	10,558,000				10,558,000
雑収益	496,914				496,914
経常収益計	77,187,998	87,441,567	3,897,640	0	168,527,205
(2) 経常費用					
① 事業費	[69,465,942]	[87,889,860]	[217,210]	[0]	[157,573,012]
奨学金助成金	26,320,000				26,320,000
ボランティア奨励賞助成金	3,942,653				3,942,653
小規模通所就労支援施設助成金	5,317,144				5,317,144
一般公募助成金	17,035,774				17,035,774
みらい君奨学金事業費	8,791,989				8,791,989
歳末助け合い助成金		5,500,000			5,500,000
大学進学支援事業費	6,090,000				6,090,000
情報管理システム開発	506,822		217,210		724,032
宣伝啓発費	1,461,560				1,461,560
災害支援費		76,578,915			76,578,915
その他の助成		5,810,945			5,810,945
② 管理費	[8,587,668]	[0]	[3,680,430]	[0]	[12,268,098]
給与手当	4,917,687		2,107,580		7,025,267
退職給付費用	0		0		0
福利厚生費	693,384		297,165		990,549
会議費	130,123		55,767		185,890
旅費交通費	25,466		10,914		36,380
通信運搬費	272,713		116,877		389,590
減価償却費	30,834		13,215		44,049
消耗品費	81,881		35,092		116,973
印刷製本費	185,671		79,573		265,244
租税公課	22,645		9,705		32,350
諸費	2,227,264		954,542		3,181,806
経常費用計	78,053,610	87,889,860	3,897,640	0	169,841,110
当期経常増減額	△ 865,612	△ 448,293	0	0	△ 1,313,905
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額					0
当期一般正味財産増減額	△ 865,612	△ 448,293	0	0	△ 1,313,905
一般正味財産期首残高					1,616,218,733
一般正味財産期末残高					1,614,904,828
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	45,303,838				45,303,838
寄付金	45,303,838				45,303,838
指定正味財産期首残高	204,000,000	515,770,000			719,770,000
指定正味財産期末残高	249,303,838	515,770,000			765,073,838
III 正味財産期末残高					2,379,978,666

財務諸表に対する注記

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 …… 原則として、償却原価法(定額法)によっております。
その他の有価証券 …… 個別法による原価法によっております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品 …… 定率法によっております。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金 …… 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	508,491,300	1,080,500	67,700	509,504,100
定期預金	7,278,700		1,012,800	6,265,900
小 計	515,770,000	1,080,500	1,080,500	515,770,000
特定資産				
貸付事業引当投資有価証券	301,244,200		757,000	300,487,200
貸付事業引当特別預金	628,429,985	63,379,865	44,001,296	647,808,554
貸付金	377,500,000	37,000,000	56,000,000	358,500,000
退職給付引当資産	2,212,500		1,800,000	412,500
大学進学支援事業積立資産	10,000,000			10,000,000
道新みらい君奨学金引当資産	284,378,131	60,513,750	9,483,363	335,408,518
公益目的事業引当資産	194,000,000	92,312,800	202,000,000	84,312,800
東日本大震災被災者支援引当		9,623,248		9,623,248
奨学・福祉事業引当資産		94,772,072		94,772,072
小 計	1,797,764,816	357,601,735	314,041,659	1,841,324,892
合 計	2,313,534,816	358,682,235	315,122,159	2,357,094,892

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	509,504,100	(509,504,100)	(0)	(0)
定期預金	6,265,900	(6,265,900)	(0)	(0)
小 計	515,770,000	(515,770,000)	(0)	(0)
特定資産				
貸付事業引当投資有価証券	300,487,200	(0)	(300,487,200)	(0)
貸付事業引当特別預金	647,808,554	(0)	(647,808,554)	(0)
貸付金	358,500,000	(0)	(358,500,000)	(0)
退職給付引当資産	412,500	(0)	(0)	(412,500)
大学進学支援事業積立資産	10,000,000	(10,000,000)	(0)	(0)
道新みらい君奨学金引当資産	335,408,518	(134,908,518)	(200,500,000)	(0)
公益目的事業引当資産	84,312,800	(0)	(84,312,800)	(0)
東日本大震災被災者支援引当資産	9,623,248	(9,623,248)	(0)	(0)
奨学・福祉事業引当資産	94,772,072	(94,772,072)	(0)	(0)
小 計	1,841,324,892	(249,303,838)	(1,591,608,554)	(412,500)
合 計	2,357,094,892	(765,073,838)	(1,591,608,554)	(412,500)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第7回利付国債	99,778,700	124,070,000	24,291,300
第136回利付国債	99,264,200	118,370,000	19,105,800
第111回利付国債	101,101,200	120,160,000	19,058,800
第11回利付国債	100,302,500	120,160,000	19,857,500
シティーグループインク円貨社債	93,590,000	105,020,000	11,430,000
第6回北海道公募公債	100,000,000	118,900,000	18,900,000
第12回北海道公募公債	100,000,000	115,960,000	15,960,000
シティーグループインク円貨社債	100,184,700	100,520,000	335,300
ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク円建社債	100,000,000	110,050,000	10,050,000
ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク円建社債	100,000,000	110,050,000	10,050,000
合 計	994,221,300	1,143,260,000	149,038,700

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細
基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、内容の記載を省略しております。

2 引当金の明細

退職給付引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,212,500		1,800,000		412,500

財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			
	現金		運転資金として	3,537
	普通預金	北洋銀行本店営業部	運転資金として	4,635,151
	普通預金	郵便振替貯金	運転資金として	8,491,659
			現金・預金計	13,130,347
	未収金	北海道新聞社支社	寄附金の未収	384,125
流動資産合計				13,514,472
(固定資産)	基本財産			
	投資有価証券	北海道放送 株式 北海道新聞社 株式 第11回利付国債 シティグループインク円貨社債 第6回北海道公募公債 第7回利付国債 第136回利付国債 北洋銀行本店営業部	運用益をその他事業の財源としている。 運用益をその他事業の財源としている。 運用益をその他事業の財源としている。 運用益をその他事業の財源としている。 運用益をその他事業の財源としている。 運用益をその他事業の財源としている。 運用益をその他事業の財源としている。 運用益をその他事業の財源としている。	15,000,000 770,000 101,101,200 93,590,000 100,000,000 99,778,700 99,264,200 6,265,900
特定資産	定期預金		基本財産計	515,770,000
	貸付事業引当特別預金	北洋銀行本店営業部	運用益を公益目的事業の財源としている。	411,372,440
		北海道銀行本店	運用益を公益目的事業の財源としている。	236,436,114
	貸付事業引当有価証券	第12回北海道公募公債	運用益を公益目的事業の財源としている。	100,000,000
		シティグループインク円貨社債	運用益を公益目的事業の財源としている。	100,184,700
		第11回利付国債	運用益を公益目的事業の財源としている。	100,302,500
	貸付金		運用益を公益目的事業の財源としている。	358,500,000
	退職給付引当資産	北洋銀行本店営業部	職員1名に対する退職金の支払に備えたもの。	412,500
	大学進学支援事業積立資産	北洋銀行本店営業部	運用益を公益目的事業の財源としている。	10,000,000
	道新みらい君奨学金引当資産	北洋銀行本店営業部	運用益を公益目的事業の財源としている。	500,000
		サ・ゴールド・マン・サックス・グループ・インク円建社債	運用益を公益目的事業の財源としている。	100,000,000
		サ・ゴールド・マン・サックス・グループ・インク円建社債	運用益を公益目的事業の財源としている。	100,000,000
	公益目的事業引当資産	北洋銀行本店営業部	用途を奨学事業に定め指定正味財産としている。	134,908,518
	東日本大震災被災者支援引当資産	北洋銀行本店営業部	運用益を公益目的事業の財源としている。	84,312,800
	奨学・福祉事業引当資産	北洋銀行本店営業部	用途を東日本大震災被災者支援事業に定め指定正味財産としている。	9,623,248
		北洋銀行本店営業部	用途を奨学および福祉事業に定め指定正味財産としている。	74,000,000
		北洋銀行本店営業部	用途を奨学および福祉事業に定め指定正味財産としている。	8,970,313
		北海道銀行本店	用途を奨学および福祉事業に定め指定正味財産としている。	11,801,759
			特定資産計	1,841,324,892
その他固定資産	什器備品	複合機1台		66,075
	保証金			10,000,000
固定資産合計				2,367,160,967
		うち公益目的保有財産		1,841,324,892
		うち引当資産		412,500
		うち管理目的の財源として使用する財産		
資産合計				2,380,675,439
(流動負債)	預り金	源泉所得税 雇用保険料		22,879
				11,394
			預り金計	34,273
	未払金			250,000
流動負債合計				284,273
(固定負債)	退職給付引当金	職員1名に対する退職金の支払に備えたもの。		412,500
固定負債合計				412,500
負債合計				696,773
正味財産				2,379,978,666